

2020年11月27日

第35回テニス日本リーグ
出場チーム部長各位
出場チーム監督各位
出場チームプレイヤー各位

公益財団法人日本テニス協会

専務理事 福井烈
実業団委員長 矢澤猛



第35回テニス日本リーグ開催中止決定の件

来る12月3日から開催が予定されている第35回テニス日本リーグに関しましては、11月11日開催の本協会常務理事会にてその開催が確認されたところです。しかしながら、全国そしてとりわけ1stステージ開催地である神奈川県と兵庫県での感染状況に劇的な変化が見られ、この状況は日本リーグ開催の方針を決めた3ヶ月前、そしてそれを常務理事会で確認した2週間前とは大きく異なる事態に至っています。そして、この傾向は大会日程に向けて更に悪化することも予想されています。

こうした状況の変化を受け、この数日、本大会の主催者である本協会は、実業団委員会・医事委員会を中心に、追加的な感染防止策導入により、リスクを最小限にとどめながら、できるだけ安全に大会を実施するための方法を模索し、一方で、政府、自治体から発せられる都道府県を超えた移動の自粛要請の動きや大会開催地域における感染者数の動向等を注視し、大会開催の可否について慎重に検討を進めてまいりましたが、その結果、日本テニス協会は本日、会長、専務理事、本部長ら幹部の合意を以って、第35回テニス日本リーグの開催を中止させていただく決定をするに至りました。

明日に予定されていた監督会議直前のタイミングでのこの決定は、苦渋の決断となりましたが、選手をはじめとする出場チーム及び大会運営関係者各位の安全と安心を最優先としたこの決定に対し、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、この度の中止決定に伴う事後処理や各種対応につきましては、別途、各チーム宛に本協会実業団委員会を通じてお知らせさせていただく所存です。本大会に向けトレーニングしてこられた選手、チームスタッフ、出場チーム企業の関係各位のこれまでの健康チェックを含むご協力に対し感謝致すとともに、次年度以降のテニス日本リーグの継続と更なる発展に向けて、引き続きご支援とご協力のほどよろしくお願いする次第です。